

第5回 象牙取引規制に関する有識者会議 事務局資料

都内における象牙取扱事業者数の変化

都内における象牙取扱事業者数の変化

「種の保存法」により象牙製品等の商業取引が認められている「特別国際種事業者」は、法の改正に伴う届出制から登録制への移行により、大幅に減少(登録審査を経た事業者に絞り込み)

特別国際種事業者数の比較

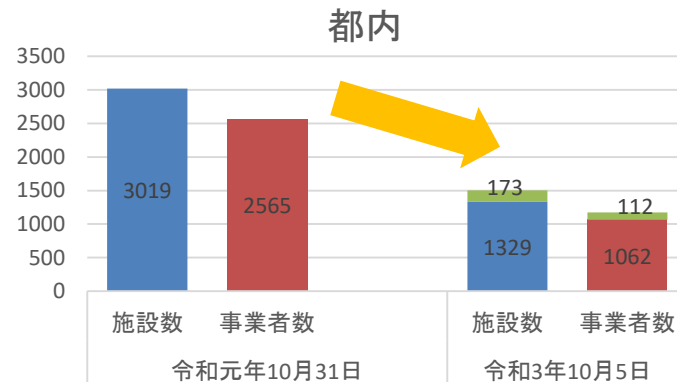
【都内事業者】

- 都内施設数
 - ▶ 3,019件(令和元年10月31日・届出数)
 - ⇒▶ 1,329件(令和3年10月5日・登録済数) <44.0%に>
 - 都内事業者数
 - ▶ 2,565件(令和元年10月31日・届出数)
 - ⇒▶ 1,062件(令和3年10月5日・登録済数) <41.4%に>
- ※このほか、更新審査中(施設数:173件、事業者数:112件)あり

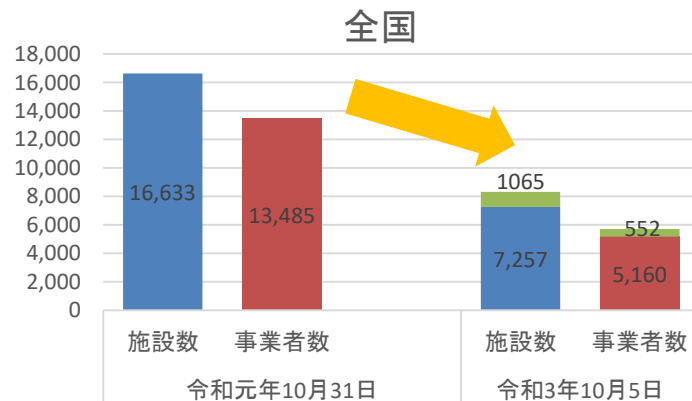
【全国(参考)】

- 施設数
 - ▶ 16,633件(令和元年10月31日・届出数)
 - ⇒▶ 7,257件(令和3年10月5日・登録済数) <43.6%に>
 - 事業者数
 - ▶ 13,485件(令和元年10月31日・届出数)
 - ⇒▶ 5,160件(令和3年10月5日・登録済数) <38.3%に>
- ※このほか、更新審査中(施設数:1,065件、事業者数:552件)あり

※令和元年10月31日時点の事業者数及び更新審査中の事業者数は住所数を基に推計



■更新審査中



■更新審査中

※(一財)自然環境研究センター 特別国際種事業者登録簿より作成